

大手クレスコと提携

セキュア社 システム診断支援

情報セキュリティー事業のセキュアインノベーション(那覇市、栗田智明社長)は13日、システム開発大手のクレスコ(東京)と資本業務提携契約を締結したと発表した。クレスコが販売するセキュリティー関連アプリ(応用ソフト)の機能診断や支援を手掛ける。

クレスコはグループの連結売上高が2023年3月期で約483億円、営業利益約49億円を計上し、東京証券プライム市場に上場している大手。サイバー攻撃などの脅威が高まる中、さまざまなシステム診断に関する問い合わせが増加しているという。

開発、販売に加えてシステムの診断や運用監視の需要の増加から、診断業務を専門とするセキュアインノベーションと連携することで合意した。

今回で資本業務提携を結んだ会社は5社目となったセキュアインノベーションの栗田社長は「引き続き沖縄で高度な人材を輩出し、社会全体のセキュリティー対策の水準向上につなげたい」と話した。(謝花史哲)